共につくる喜び

代田中学校
令和8年11月10日　No.7

学校保健委員会



１０月２０日（火）に、第２回学校保健委員会を開催しました。

昨年度に引き続き、講師に豊川市のスクールソーシャルワーカーの馬場孝利様をお迎えし、「中学生って、どんな時期？」というテーマでお話をしていただきました。

中学生の時期は、「自分を他人と比較しやすい」「劣等感を持ちやすい」「周りの意見や行動に合わせようとする」という特徴があり、それはいたって正常であること。中学生のうちに目指してほしいことは「自分を大切にすること」であり、そのために心がけるとよいこと等を教えていただきました。

講演後に寄せられた生徒達からの質問にも、掲示物で答えていただきました。生徒の皆さんには、教えていただいたことを生かして、気持ちよい学校生活を送ってほしいと思います。







学校訪問・授業研究週間

１０月２６日（月）に学校訪問がありました。学校訪問とは、豊川市の教育委員会の方々に授業の様子などを見ていただき、様々な面で指導や助言をいただく会です。当日は、生徒の皆さんの普段通りの落ち着いた姿を見ていただくことができました。

また、訪問の前の期間には、代田中の先生同士で授業を見合う授業研究週間を設定しています。授業案を検討したり、さらにわかりやすく魅力的な授業になるよう意見交換をしたりしています。













合唱コンクール



１１月５日(木)、文化会館で合唱コンクールを開催しました。審査員長に今年は金屋小学校教頭の桑野先生をお迎えしました。

今年も１学期から各クラスの曲を決め、準備を進めてきました。フェスタ後の合唱週間には、毎日授業後に練習時間を設け、練習を続けてきました。

そしていよいよ本番。堂々と歌い上げる皆さんの立派な姿から、１年を通しての成長を感じ取ることができました。そして、その歌声は、聞いている人の心を動かすすばらしいものでした。特に、３年生の歌には、心が震え、涙が出てきました。

どの学年も、審査するのが困るほどの僅差でしたが、金賞を受賞したクラス、最優秀指揮者賞・伴奏者賞を受賞した皆さん、おめでとうございました。

１・２年生のみなさんは来年、さらにレベルアップできるように頑張ってほしいと思います。３年生は、仲間と頑張った、この最後の合唱コンクールを、一生の思い出として大切にしてほしいと思います。





























